

令和5年度事業報告

I 総則

公益社団法人東京ビルメンテナンス協会定款第4条（事業）に規定する各号（表側）と公益等区分（表頭）に従って、令和5年度に実施した事業を以下のとおり分類した。

（公益等区分と定款事業）

公益等区分 定款第4条	第1 建築物の環境衛生の向上に関する事業	第2 犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業	第3 建築設備機器の事故の防止に関する事業	第4 普及啓発・活用の事業	第5 収益等その他の事業
	(公1)	(公2)	(公3)	(公4)	(共益・収益事業)
1 調査及び研究の事業	1 実態調査研究	1 実態調査 2 見学会	1 調査研究 2 見学会 3 他地区協会情報交換会		1 海外研修視察 2 公的助成金等周知 3 要望活動
2 教育及び訓練の事業	1 研修・講習会 2 参考書籍・研修教科書の作成	1 講習会 2 参考書籍・研修教科書の作成 3 法改正・関係資料送付	1 研修・講習会 2 保全セミナー 3 参考書籍・講習会資料の作成	1 労働安全研修・講習会	1 労務関係講習 2 労務参考図書作成 3 経営研究セミナー 4 法改正・関係資料送付
3 育成の事業				1 相談事業 2 採用等支援事業 3 社会貢献事業 4 品質改善事業 5 労働安全衛生推進事業	1 賃金・契約改定状況周知 2 業界概括調査
4 普及啓発と活用の事業				1 広報誌発行 2 業界・協会PR活動 3 協会ホームページ充実 4 こども絵画コンクール 5 ビルメンテナンスフェアTOKYOの開催	1 各種広報
5 その他の目的達成に必要な事業	1 関係行政機関等連絡 2 法改正・関係資料送付 3 専門委員派遣	1 関係行政機関等連絡 2 専門委員派遣	1 専門委員派遣		1 文化スポーツ親睦事業 2 防災対策 3 ビルメンテナンス会館管理運営事業 4 広聴活動 5 新年賀詞交歓会 6 表彰事業 7 役員・委員の集い 8 福利厚生事業 9 名簿等作成 10 役員候補審査事項 11 協会周年事業

Ⅱ 令和5年度に実施した事業報告

第1 建築物の環境衛生の向上に関する事業

【1 調査及び研究の事業】

1-1-1 実態調査研究の実施<建築物衛生管理委員会>

【令和5年度事業計画】

次の実態調査研究を実施する。

- (1) 新たな床材のメンテナンスに関する調査 [新規]
 床材の進化に伴い、清掃によるメンテナンス方法にも変化が生じてきたため、適正な清掃方法や頻度等、日常清掃のメンテナンス方法を調査し、報告書を作成する。
- (2) 注射針の不法投棄防止に向けた外国語版掲示物の作成 [継続]
 過年度に注射針の不法投棄及び清掃現場での針刺し事故防止を目的として掲示物を作成したが、今後の訪日外国人の増加を見込み、外国語版を作成する。

次の調査研究を実施した。

- (1) ノンワックス床材のメンテナンスについてアンケート調査を実施し、各社での対応や管理現場の紹介などについてまとめた報告書を800部作成した。
 ○調査時期：令和5年8月
 ○回答率：94%
 ○成果物：『ノンワックス床材のメンテナンスに関する調査報告書』（A4判53ページ）
- (2) 注射針の不法投棄及び針刺し事故防止に向け、日本語・英語・中国語・韓国語で表記した掲示物を1,500部作成した。

【2 教育及び訓練の事業】

1-2-1 研修・講習会の実施<建築物衛生管理委員会>

【令和5年度事業計画】

清掃作業従事者の技能向上や人材育成及び新しい清掃技法や資機材紹介のため、次の講習会等を実施する。また、併せて講習会等で使用する資機材の整備のほか、指導講師の育成等も実施する。

- (1) 従事者研修
- | | | |
|---|-------------------------------|-----|
| ア | 清掃作業従事者研修 Aコース（認定職業訓練 1回12時間） | 年6回 |
| イ | 清掃作業従事者研修 Bコース（1回7時間） | 年2回 |
| ウ | 貯水槽清掃作業従事者研修 | 年1回 |
| エ | 建築物ねずみ等防除作業従事者研修 | 年1回 |
- (2) 専門講習 拡大 年21回
- (3) セミナー 年1回
- (4) 研修資機材の整備
- (5) 研修会講師の育成等

(1) 従事者研修及び(2) 専門講習

各種清掃技法の習得や清掃技術の向上のため、従事者研修や専門講習を実施した。
受講者数は前年度と比べ73名増加し、757名であった。

講習会の実施状況

区 分	年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数(名)			受講会社数(社)		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
A コース	5年度	6	6	87	103	190	54	64	118
	4年度	6	6	85	78	163	54	55	109
	増 減	0	0	2	25	27	0	9	9
B コース	5年度	2	2	28	26	54	20	13	33
	4年度	2	2	37	13	50	26	9	35
	増 減	0	0	△9	13	4	△6	4	△2
貯水槽清掃作業 従事者研修	5年度	1	1	22	12	34	12	9	21
	4年度	1	1	17	7	24	8	5	13
	増 減	0	0	5	5	10	4	4	8
建築物ねずみ等 防除作業従事者 研修	5年度	1	1	7	5	12	3	5	8
	4年度	1	1	11	9	20	5	4	9
	増 減	0	0	△4	△4	△8	△2	1	△1
専門講習	5年度	21	21	320	147	467	192	97	289
	4年度	20	20	329	98	427	210	85	295
	増 減	1	1	△9	49	40	△18	12	△6

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画(回)	実施(回)	受講者数(名)			受講会社数(社)		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
5年度	31	31	464	293	757	281	188	469
4年度	30	30	479	205	684	303	158	461
増 減	1	1	△15	88	73	△22	30	8

(3) セミナー

汚れを数値化できるATP測定器を使用した調査研究の活動報告を中心に、実証実験の結果や清掃品質を向上させるための手順などについて情報提供を行うセミナーを実施した。

- 開催日：令和6年3月1日(金)
- テーマ：清掃状況の「見える化」
- 講 師：調査研究小委員会 正田 浩三 氏
- 参加数：49名

(4) 研修資機材の整備

各講習会で使用するバッテリー式の掃除機や消耗品を購入した。

(5) 研修会講師の育成等

ア 協会講師による外部講習会の受講支援

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会で開催している清掃作業監督者講習、建築物内感染対策講習を協会講師が受講した。

イ 協会講師講習会の開催

協会講師を対象に講習会における指導内容の水準調整や指導力向上のため各種講習会を実施した。

開催日	令和5年 4月27日（木）	令和5年 8月31日（木）	令和5年 9月21日（木）	令和6年 2月20日（火）
テーマ	清掃作業従事者研修 Aコース実技	ポリッシャー実技	ビルクリーニング 技能検定 1～3級実技	ボイストレーニング
講師	教育研修小委員会 担当講師			株式会社パワフルヴォイス 三田 壘沙子 氏
参加数	18名	4名	18名	19名

- ウ 協会講師専用ユニフォームの製作
協会講師専用ユニフォームを製作した。

1-2-2 参考書籍・研修教科書の作成

【令和5年度事業計画】

次のテキスト作成等を行う。

- | | | |
|--|----------------|----|
| (1) 『クリーン・クルーマナーブック』を増刷する。 | <建築物衛生管理委員会> | |
| (2) 『1から学ぶ清掃マニュアル』を増刷する。 | <障がい者等自立支援委員会> | |
| (3) 『よくわかるビルクリーニング技能検定3級』を増刷する。 | <障がい者等自立支援委員会> | |
| (4) 『よくわかるビルクリーニング技能検定3級指導者向けポイント集（仮）』を作成する。 | <障がい者等自立支援委員会> | 新規 |
| (5) 動画『現場管理者向けロープ高所作業の安全対策（仮）』を作成する。 | <労務管理委員会> | 新規 |

- (1) 『クリーン・クルーマナーブック』を2,000部増刷した。
- (2) 『1から学ぶ清掃マニュアル』を1,500部増刷した。
- (3) 『よくわかるビルクリーニング技能検定3級』を300部増刷した。
- (4) 『よくわかるビルクリーニング技能検定3級』を基にした指導者用テキスト『よくわかるビルクリーニング技能検定3級～実務につながる指導教本～』を1,300部作成した。
- (5) ロープ高所作業について、ビルメンテナンス業者が発注者の立場から安全を確認するためのポイントをまとめた動画『現場管理者向けロープ高所作業の安全対策』を作成した。

【5 その他目的達成に必要な事業】**1-5-1 関係行政機関・関係団体との連絡****<建築物衛生管理委員会、労務管理委員会、障がい者等自立支援委員会>****【令和5年度事業計画】**

関係諸法令の運用の解説等、講習会を充実させるため、東京都、一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構等と連携を図り、情報交換・講師依頼等を進める。

<建築物衛生管理委員会>

関係諸法令の教育のため建築物ねずみ等防除作業従事者研修、清掃作業従事者研修指導者講習、貯水槽清掃作業従事者研修について東京都から講師を招き、法改正など行政の最新情報の提供を実施した。

<労務管理委員会>

ガラス清掃における災害事例や安全対策について、東京労働局、一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会と労務管理委員会との情報交換会を実施した。

○開催日：令和6年3月26日（火）

○参加数：10名

<障がい者等自立支援委員会>

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構東京支部が主催する「第22回東京障害者技能競技大会」に協賛し、実施に協力した。

○開催日：令和6年2月18日（日）

○会場：東京障害者職業能力開発校

○出場選手数：18名

1-5-2 法改正及び関係資料の送付<建築物衛生管理委員会>**【令和5年度事業計画】**

法改正及び建管業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

建築物衛生業務に関連した情報を会員に周知した。

1-5-3 専門委員の派遣<建築物衛生管理委員会>**【令和5年度事業計画】**

関係団体等に専門委員を派遣し、業務の遂行に協力する。

公益財団法人東京しごと財団主催の「オフィスビルクリーニングスタッフ」講習に、延べ12名の講師を派遣した。

第2 犯罪の防止・治安の維持、災害の防止に関する事業

【1 調査及び研究の事業】

2-1-1 実態調査の実施＜警備防災委員会＞

【令和5年度事業計画】

警備・防災業務に関する実態調査を実施する。

警備・防災業務において活用するため、業界従事者の労働環境等についてデータを収集し、「警備業務に関する実態調査」を実施する。（2カ年で実施）

「警備業務に関する実態調査」について調査事項や時期、方法等について検討を行った。

2-1-2 見学会の実施＜警備防災委員会＞

【令和5年度事業計画】

新しい知識を習得するために、最新の警備・防災施設及び設備機器等の見学会を実施する。

最新の警備AIカメラツールの知識を得るため、開発企業の見学会を実施した。

○開催日：令和5年11月22日（水）

○見学先：プレゼンテーションオフィス神田

○参加数：17名

【2 教育及び訓練の事業】

2-2-1 講習会の実施＜警備防災委員会＞

【令和5年度事業計画】

警備員の知識・能力向上のために、次の講習会を実施する。

法改正に伴う教育時間の減少や各社の社内教育化など受講者の継続的な減少に対応するため、開催回数を「新任警備員教育」は1回、「現任警備員教育」のうち「基本教育」は1回、「業務別教育（1号）」は2回、「業務別教育（2号）」は1回減らす。

その他、警備・防災業務に関係する情報を周知するため、警視庁や東京消防庁、専門団体等から講師を招き、会員ニーズや業界動向を踏まえたテーマでセミナーを実施する。

併せて講習会等において必要となる資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。

- | | | |
|-----------------------------|----|------|
| (1) 新任警備員教育（認定職業訓練 1回21時間） | 縮小 | 年20回 |
| (2) 現任警備員基本教育講習（1回4時間） | 縮小 | 年18回 |
| (3) 現任警備員業務別教育（1号）講習（1回6時間） | 縮小 | 年18回 |
| (4) 現任警備員業務別教育（2号）講習（1回6時間） | 縮小 | 年4回 |
| (5) 専門講習 | | 年6回 |
| (6) 警備防災関連セミナー | | |
| (7) 研修資機材の整備 | | |
| (8) 研修会講師の育成等 | | |

(1) から (5) の教育及び専門講習

警備員を対象に、法定教育である新任警備員教育、現任警備員教育や専門講習を実施した。

受講者数は前年と比べ60名減少し、2,365名であった。

講習会の実施状況

区 分	年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数 (名)			受講会社数 (社)		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
新任警備員 教育	5年度	20	20	352	72	424	237	55	292
	4年度	21	21	279	61	340	198	47	245
	増 減	△1	△1	73	11	84	39	8	47
現任警備員 基本教育	5年度	18	17	761	97	858	319	47	366
	4年度	19	19	791	122	913	329	60	389
	増 減	△1	△2	△30	△25	△55	△10	△13	△23
現任警備員 教育 (1号)	5年度	18	17	903	101	1,004	363	46	409
	4年度	20	20	899	128	1,027	388	59	447
	増 減	△2	△3	4	△27	△23	△25	△13	△38
現任警備員 教育 (2号)	5年度	4	4	28	3	31	11	2	13
	4年度	5	4	24	11	35	10	2	12
	増 減	△1	0	4	△8	△4	1	0	1
専門講習	5年度	6	6	43	5	48	23	5	28
	4年度	6	6	101	9	110	57	7	64
	増 減	0	0	△58	△4	△62	△34	△2	△36

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画(回)	実施(回)	受講者数 (名)			受講会社数 (社)		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
5年度	66	64	2,087	278	2,365	953	155	1,108
4年度	71	70	2,094	331	2,425	982	175	1,157
増 減	△5	△6	△7	△53	△60	△29	△20	△49

※希望者が少なかったため、次の講習会を各1回中止した。

- 現任警備員基本教育
- 現任警備員教育(1号)

(6) 警備防災関連セミナー

最新の警備・防災業界の知識を得るため、救命訓練や雑踏警備分析、不審者対応などをテーマにセミナーを実施した。

ア 上級救命講習

	第1回	第2回	第3回
開催日	令和5年5月15日(月)	令和5年8月8日(火)	令和5年11月29日(水)
講 師	公益財団法人東京防災救急協会 担当講師		
参加数	25名	25名	25名

イ 警備業のDX変革と未来の戦略導入セミナー

- 開催日：令和6年2月13日(火)
- 講 師：NECネットエスアイ株式会社 若本 佳祐 氏
ALSOKファシリティーズ株式会社 鈴木 一三 氏(協会理事)
株式会社RoboSapiens 長尾 俊 氏
- 参加数：72名

(7) 研修資機材の整備

講習会で使用する特別用紙などの消耗品を購入した。

(8) 研修会講師の育成等

講習会で使用する資料作成のために必要な書籍を購入し、講師の知識向上を支援した。

2-2-2 参考書籍・研修教科書の作成<警備防災委員会>

【令和5年度事業計画】

『警備防災業務のための確認ポイント下敷き（仮）』を作成する。

新規

現場警備員の緊急時対策等をまとめた『警備防災参考シート』を警備編及び防災編で各1,200部作成した。

2-2-3 法改正及び関係資料の送付<警備防災委員会>

【令和5年度事業計画】

法改正及び警備業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

警備業務に関連した情報を会員に周知した。

【5 その他目的達成に必要な事業】

2-5-1 関係行政機関・関連団体との連絡協調<警備防災委員会>

【令和5年度事業計画】

警備・防災業務の適正な推進を図るため、警視庁、東京消防庁等の行政機関並びに一般社団法人東京都警備業協会及び公益財団法人東京防災救急協会等の関連団体と緊密な連絡をとり、情報交換を行う。

「新任警備員教育」における救急法指導について、公益財団法人東京防災救急協会から講師派遣を受けたほか、最新の事件情報を得るために警視庁主催のテロ対策東京パートナーシップ推進会議等に参加した。

2-5-2 専門委員の派遣<警備防災委員会>

【令和5年度事業計画】

公益財団法人東京防災救急協会に評議員及び委員を派遣し、関係業務の遂行に協力する。

公益財団法人東京防災救急協会に評議員、委員を派遣し、防火防災関連の最新情報を得るとともに、関係業務の遂行に協力した。

第3 建築設備機器の事故の防止に関する事業

【1 調査及び研究の事業】

3-1-1 調査研究の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和5年度事業計画】

次の調査研究を実施する。

- (1) 赤外線サーモグラフィの調査研究 [新規]
赤外線サーモグラフィを導入する事業所が、効果的に活用できるように各製品の性能評価及び活用方法等について調査研究を行う。
- (2) ビル遠隔監視による常駐設備員の省力化についての調査研究 [新規]
人材不足に対するアプローチの一つとして提案されているAI、IoTを活用した遠隔監視による省人化、省力化について調査研究を行う。

次の調査研究を実施した。

- (1) 赤外線サーモグラフィについて調査を実施し、カメラの選定や活用事例についてまとめた報告書を800部作成した。
○成果物：『赤外線サーモグラフィの選定及び活用について』（A4判19ページ）
- (2) ビル遠隔監視による常駐設備員の業務省力化について調査を実施し、遠隔監視システムや監視カメラの活用法等についてまとめた報告書を800部作成した。
○成果物：『ビル遠隔監視による常駐設備員の業務省力化についての調査報告書』（A4判11ページ）

3-1-2 見学会の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和5年度事業計画】

設備管理技術向上のため、新しいビルや大型施設等の見学会を実施する。

エネルギー使用量削減などの省エネ対策についての知識を得るため、最新鋭の設備を有する日本最大級の訓練施設の見学会を実施した。

- 開催日：令和5年11月17日（金）
- 見学先：総合訓練施設「ANA Blue Base」
- 参加数：10名

3-1-3 他地区ビルメンテナンス協会との情報交換会の実施＜建築物施設保全委員会＞

【令和5年度事業計画】

設備管理の課題を相互に出し合い、解決策を検討するために、一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会との情報交換会を実施する。

一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会設備保全部会と設備管理に関する情報交換会を開催し、活動報告や講演等を実施した。

- 開催日：令和5年11月27日（月）
- 会 場：一般社団法人大阪ビルメンテナンス協会 8階会議室
- 講 演：「スマートビルディング実現に向けた統合ネットワークの活用について」
講師 アイテック阪急阪神株式会社 山崎 福太郎 氏

「成長するスマートビルに改修～竹中セントラルビルサウス」

講師 株式会社竹中工務店 中川 浩明 氏

○参加数：東京協会9名、大阪協会19名

【2 教育及び訓練の事業】

3-2-1 研修・講習会の実施<建築物施設保全委員会>

【令和5年度事業計画】

設備員の技能向上、人材育成を図るために、次の講習会を実施する。

また、円滑な講習会運営のため、研修動画の作成、講習会等において必要となる資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。

- | | |
|---|------|
| (1) ビル設備管理の基礎 新人教育（認定職業訓練 1回5日間） | 年2回 |
| (2) 法定講習・電気取扱者安全衛生特別教育 | 年5回 |
| (3) 専門講習 拡大 | 年34回 |
| (4) 研修資機材の整備 | |
| (5) 研修会講師の育成等 | |

(1) から (3) の教育及び専門講習

設備員を対象に、設備管理（電気・空調・消防・給排水等）に関する必要な知識・技術のほか関係法令を指導教育するための講習会を実施した。

受講者数は前年度と比べ352名増加し、1,435名であった。

講習会の実施状況

区 分	年度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
				会員	一般	合計	会員	一般	合計
設備管理の基礎（新人教育）	5年度	2	2	54	18	72	32	11	43
	4年度	2	2	42	14	56	26	10	36
	増 減	0	0	12	4	16	6	1	7
高圧・特別高圧電気取扱者 安全衛生特別教育	5年度	3	3	52	18	70	29	7	36
	4年度	3	3	61	9	70	34	3	37
	増 減	0	0	△9	9	0	△5	4	△1
低圧電気取扱者 安全衛生特別教育	5年度	2	2	46	7	53	21	6	27
	4年度	2	2	32	5	37	21	4	25
	増 減	0	0	14	2	16	0	2	2
専門講習	5年度	34	34	1,054	186	1,240	576	145	721
	4年度	33	33	827	93	920	495	71	566
	増 減	1	1	227	93	320	81	74	155

講習会全体の対前年度実績比較

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）		
			会員	一般	合計	会員	一般	合計
5年度	41	41	1,206	229	1,435	658	169	827
4年度	40	40	962	121	1,083	576	88	664
増 減	1	1	244	108	352	82	81	163

(4) 研修資機材の整備

ア 訓練用消火栓ホース、1号消火栓ノズル、ヘアリングヒーターや消耗品を購入した。

イ 実技講習会の事前学習や受講の検討材料、社員教育の導入教材として、動画「消防用設備の基礎知識（その1）、（その2）」を作成した。

(5) 研修会講師の育成等

講師の応急手当普及員講習の受講を支援した。

3-2-2 保全セミナーの開催＜建築物施設保全委員会＞

【令和5年度事業計画】

新しい知識をビル設備管理業務に活かすため、セミナーを実施する。

年2回

事業計画では年2回の開催であったが、必要に応じて追加開催した。

(1) ビルメンテナンス業務における事故やミスを減らし、職場のチームワーク力を向上させるために必要なスキルについて学ぶセミナーを実施した。

○開催日：令和5年9月15日（金）

○テーマ：今だからこそ！チームビルディング

○講師：ANAビジネスソリューション株式会社 森 美佳 氏

○参加数：50名

(2) 消防法の改正内容や消防の査察受け入れ時の対応等について情報提供を行うセミナーを実施した。

○開催日：令和6年3月18日（月）

○テーマ：厳格化した消防の査察と建物管理

○講師：株式会社JR東日本環境アクセス 荒井 伸幸 氏

○参加数：70名

(3) 新入社員や設備管理業務初心者を対象に業務を行う上で知っておくべき基礎知識や概要について学ぶセミナーを実施した。

	第1回	第2回
開催日	令和6年1月31日（水）	令和6年3月12日（火）
テーマ	初心者のための設備管理入門講習	
講師	協会専任講師 松原 雅人 氏	
参加数	47名	48名

3-2-3 参考書籍・講習会資料の作成＜建築物施設保全委員会＞

【令和5年度事業計画】

次のテキストを作成する。

(1) 『設備管理責任者のためのQ&A』の改訂（2か年で実施）

新規

(2) 『設備図面の読み方』の増刷

新規

(3) 『ビル設備管理テキスト（初級編）』の改訂（2か年で実施）

新規

(1) 『設備管理責任者のためのQ&A』の内容を見直し、改訂原稿を作成した。

(2) 『設備図面の読み方』を500部増刷した。

(3) 『ビル設備管理テキスト（初級編）』の内容を見直し、改訂原稿を作成した。

【5 その他目的達成に必要な事業】**3-5-1 専門委員の派遣＜建築物施設保全委員会＞**

【令和5年度事業計画】

関連団体に専門委員を派遣し、業務の遂行に協力する。

関東地区電気使用合理化委員会に、引き続き建築物施設保全委員会委員長を派遣した。

第4 普及啓発・活用の事業

【2 教育及び訓練の事業】

4-2-1 労働安全研修・講習会の実施<労務管理委員会>

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンス業の労働安全衛生向上のために、各種の講習会を実施する。

(1) 危険予知訓練（KYT）講習	年4回
(2) リスクアセスメント講習 拡大	年3回
(3) 安全管理者選任時講習	年1回
(4) 衛生管理者試験対策講習	年1回
(5) 労働安全衛生関係講習会・セミナー	年2回

(1) 危険予知訓練（KYT）講習

現場従事者の危険感受性を向上させ、ヒューマンエラーの防止等に大きな効果がある危険予知訓練（KYT）の講習を実施した。

危険予知訓練（KYT）講習の実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）			講師
			会員	一般	合計	会員	一般	合計	
5年度	4	4	86	0	86	41	0	41	中央労働災害 防止協会講師
4年度	4	4	53	3	56	29	2	31	同上
増 減	0	0	33	△3	30	12	△2	10	—

(2) リスクアセスメント講習

改正労働安全衛生法により、危険性又は有害性等の調査等（リスクアセスメント）の実施が努力義務化されたため、業界のリスクアセスメントの普及啓発を目指した講習を実施した。

リスクアセスメント講習の実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	受講者数（名）			受講会社数（社）			講師
			会員	一般	合計	会員	一般	合計	
5年度	3	3	55	1	56	30	1	31	AT労働 コンサルタント 高橋 明彦 氏
4年度	2	2	36	2	38	16	1	17	同上
増 減	1	1	19	△1	18	14	0	14	—

(3) 安全管理者選任時講習

常時50人以上の労働者を使用する事業場では安全管理者の選任が必須であり、業界の資格者拡充と各社の教育の補助を目的とした講習を実施した。

○開催日：令和5年10月23日（月）、24日（火）（2日間講習）

○講 師：労務管理委員会 森井 博子 氏（協会理事）、島田 良雄 氏、林 幸一 氏

○参加数：18名

(4) 衛生管理者試験対策講習

常時50人以上の労働者を使用する事業場にて衛生管理者の選任が必須であり、業界の資格者拡充と各社の教育補助を目的とした講習を実施した。

○開催日：令和5年8月3日（木）、4日（金）（2日間講習）

○講師：一般社団法人こころーど 吉藤 正隆 氏

○参加数：20名

(5) 労働安全衛生関係講習会・セミナー

労働安全衛生水準の一層の向上を図り、職場における安全の確保と労働災害撲滅のため、法改正への取組み方や指導方法などの情報提供を行うセミナーを実施した。

ア ロープ高所作業 管理者教育セミナー

○開催日：令和5年6月9日（金）

○講師：一般社団法人東京ガラス外装クリーニング協会
百合野 毅 氏、千田 健一郎 氏

○参加数：60名

イ 転ばないカラダのつくり方セミナー

○開催日：令和6年2月22日（木）※オンライン併用

○講師：井上眼科病院 井上 賢治 氏（眼科医）
株式会社AYUMI BIONICS 田脇 裕太 氏

○参加数：52名（会場12名、配信40名）

【3 育成の事業】**4-3-1 相談事業の実施<広報委員会>****【令和5年度事業計画】**

ビルメンテナンス業務に関連した経営上の多様な問題解決に資するため、労務管理、経営、法律、品質改善活動等の相談を受け付け、専門家によるアドバイス等を行う。

相談窓口を設置しているが今年度は相談がなかった。また、広報誌に関連記事を掲載した。

○広報誌掲載：11回（何でも相談コーナー）

広報誌への掲載記事

掲載号	相談員名	タイトル
4月号	坂 康夫（技術士）	「もっと儲けるには・・・」
5月号	石井 泰幸（税理士）	パート従業員に支払う通勤手当について
6月号	金丸 大二 （特定社会保険労務士）	中小企業の時間外労働割増賃金率猶予措置13年間の経緯と今後の行方
7月号	江村 利明（弁護士）	法定利率について
8&9月号	北山 克己 （建築物環境衛生管理技術者）	新しいフェーズに入った感染対策
10月号	松原 雅人 （建築物環境衛生管理技術者）	スマートビルとは
11月号	中辻 一裕（中小企業診断士）	行動経済学 ^⑩ ナッジ「目」の効用
12月号	坂 康夫（技術士）	ビルオーナーから委託費の減額要求があるのは？
1月号	石井 泰幸（税理士）	社員の奨学金を企業が肩代わりする
2月号	金丸 大二 （特定社会保険労務士）	2024年問題おさらいと今後の行方
3月号	江村 利明（弁護士）	賃貸借原状回復義務

4-3-2 採用等支援事業の実施＜広報・経営研究委員会＞

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンス業界の喫緊の課題である人材確保と育成・定着支援、雇用環境整備支援として、次の事業を実施する。

- (1) 各種セミナーの実施
- (2) 業界特化型求人サイトの運営

(1) 各種セミナーの実施

- 開催日：令和5年11月17日（金）
- テーマ：ビルメンテナンス企業への採用支援
- 講師：株式会社アイデム
岸川 宏 氏、福士 健介 氏
- 参加数：51名

(2) 業界特化型求人サイトの運営

会員支援を強化するため、賛助会員の株式会社アイデムと連携して求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」を運用し、Indeed等の求人検索エンジンに表示されるようにしている。

- 登録社数：165社（125社） ※（ ）内は令和4年度実績
- 求人掲載数：394件（312件）
- 年間応募数：1,501件（747件）

4-3-3 社会貢献事業<障がい者等自立支援委員会>

【令和5年度事業計画】

次の事業を実施する。

<障がい者就労支援事業>

- (1) 清掃現場体験指導（企業での清掃作業現場体験）の実施
都内特別支援学校生徒等にも実際のビルクリーニング現場を体験してもらうため、清掃現場体験指導（企業での清掃作業現場体験）を実施する。 年15回
- (2) 障がい児（者）に対する自立支援事業
ビルクリーニング技術を通して生徒・児童の自立を支援するため、都内各特別支援学校を訪問し、児童、生徒に対する指導研修等を実施する。 拡大 年60回
- (3) 研修・講習会の実施
障がい者の清掃技能の向上のため、次の研修等を実施する。また、併せて講習会等で使用する資機材の整備等のほか、指導講師の育成等も実施する。
ア 障がい者清掃作業指導員コース（認定職業訓練 1回12時間）
イ よくわかる清掃講習 年 4回
ウ 研修資機材の整備
エ 研修会講師の育成等
- (4) セミナーの開催
障がい者雇用に対する企業の理解を深めるためのセミナー等を行う。 年 1回

<障がい者就労支援受託事業等>

東京都教育庁主催の知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定への協力
東京都からの依頼に基づき、清掃技能検定に審査員を派遣する。 拡大 年18回

<障がい者就労支援事業>

- (1) 清掃現場体験指導（企業での清掃作業現場体験）の実施
都内特別支援学校生徒の自立支援のための企業での清掃現場体験指導については応募校がなかった。
- (2) 障がい児（者）に対する自立支援事業
都立知的・聴覚障害特別支援学校高等部生徒を対象とした自立と就労支援、小・中学部生徒を対象とした家庭でできる清掃の基礎指導等のため、特別支援学校に講師を派遣し、各指導を計40回延べ712名に実施した。

講師派遣の実施状況

年 度	計画 (回)	実施 (回)	派遣回数(回)			
			清掃検定 対策指導	清掃 親子教室	校内 日常清掃	清掃体験指導 (学校内)
5年度	60	40	20	17	3	0
4年度	55	46	19	15	7	5
増 減	5	△6	1	2	△4	△5

(3) 研修・講習会の実施

ア 障がい者清掃作業指導員コース

障がい者を雇用している又は雇用を予定している企業の清掃責任者等の養成のため、障がいのある従業員への指導方法等の研修を実施した。

○開催日：令和5年11月28日（火）、29日（水）（2日間講習）

○参加数：24名

イ よくわかる清掃講習

ビルメンテナンス業界で働く障がい者を対象に、スキルアップとモチベーションの維持向上のため、基礎的な清掃技術の講習を実施した。

講習会の実施状況

講習名	よくわかる 床清掃講習	よくわかる ガラス清掃講習	よくわかる トイレ清掃講習	よくわかる 総合清掃講習 (床・ガラス・トイレ)
開催日	令和5年 5月16日（火）	令和5年 6月21日（水）	令和5年 7月25日（火）	令和5年 8月30日（水）
参加数	10名	6名	9名	12名

ウ 研修資機材の整備

指導の充実を図るため、講習会等に使用する消耗品を購入した。

エ 研修会講師の育成等

全国アビリンピック出場選手を模範演技者として、アビリンピック課題の勉強会を計画したが、参加者の体調不良により開催を見送った。

(4) セミナーの開催

ア 障がい者就労支援セミナー

業界における障がい者雇用促進のため、セミナーを実施した。

○開催日：令和5年9月4日（月）

○テーマ：障がいのある社員への分かりやすい伝え方

○講 師：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 中央障害者雇用センター
宮崎 哲治 氏、忠津 佳明 氏

○参加数：24名

イ 障がい者雇用の現場見学会

特別支援学校保護者・生徒を対象に、実際の清掃現場を知って頂くため、見学会を実施した。

○開催日：令和5年8月22日（火）

○見学先：テルウエル東日本株式会社

○参加数：20名（保護者10名、生徒10名／4校）

<障がい者就労支援受託事業等>

(1) 東京都教育庁主催の知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定への協力

東京都教育庁主催の特別支援学校教員や障害者学級教員を対象とした清掃研修と、知的障害特別支援学校生徒を対象とした清掃技能検定に審査員を15回派遣した。

4-3-4 品質改善事業の実施<経営研究委員会>

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンス業務における品質管理の徹底と品質改善活動の意欲向上を図り、ビルメンテナンス業の発展を促進するために、次の事業を実施する。

- (1) 品質管理に関する各種講習会
- (2) 品質改善フォーラム（勉強会）
- (3) その他普及啓発活動

(1) 品質管理に関する各種講習会

ア 品質管理基礎コース

ビルメンテナンス業界における品質管理の初学者を対象として実施した。

- 開催日：令和5年4月27日（木）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：22名

イ 品質管理実践コース（全2回完結）

職場において品質管理手法を普及、指導する方を対象に実施した。

- 開催日：令和5年5月22日（月）、令和5年6月23日（金）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：23名

ウ 再発防止コース（全2回完結）

ビルメンテナンス業における現場の問題点として、主に「トラブル」、「クレーム」、「労働災害」の3点が挙げられており、これらの諸問題の再発を防止するため、品質管理の手法を用いた問題解決手順を学ぶ講習会を実施した。

- 開催日：令和5年9月13日（水）、令和5年10月18日（水）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：24名

エ SLA/KPI実践コース

性能発注方式での品質管理に対応するために具体的指標であるSLA/KPIを通してマネジメント方法の講習会を実施した。

- 開催日：令和5年11月15日（水）
- 講師：坂技術士事務所 坂 康夫 氏
- 参加数：19名

(2) 品質改善勉強会の開催

会員会社が抱える品質管理に関する諸問題について、専門家を交えて解決方法を検討する勉強会を開催した。

○開催日：

第1回	令和5年9月1日（金）	第5回	令和6年1月11日（木）
第2回	令和5年10月6日（金）	第6回	令和6年2月1日（木）
第3回	令和5年11月2日（木）	第7回	令和6年3月1日（金）
第4回	令和5年12月4日（月）		

○参加数：3社

(3) その他普及啓発活動

会員会社が企画する品質管理に関する社内研修等に、ビルメンテナンス業の品質管理に詳しい有識者を派遣しており、2社の要請に応じて派遣した。

4-3-5 労働安全衛生の推進事業の実施<労務管理委員会>

【令和5年度事業計画】

労働安全衛生意識の向上、関係情報の提供等を図るために、次の事業を実施する。

(1) 労働安全衛生大会の開催	年1回
(2) 労働災害・無災害企業の募集及び表彰	年1回
(3) 労働安全衛生標語の募集及び表彰	年1回
(4) ヒヤリ・ハット活動報告の募集及び表彰	年1回
(5) 労働安全講師の派遣	年10回

(1) 労働安全衛生大会の開催

ビルメンテナンス業の労働安全衛生の向上・啓発のため、東京労働局、中央労働災害防止協会から来賓を招いて大会を開催し、業界の内外に「労働災害の撲滅」に取り組む姿勢を発信した。

○開催日：令和5年10月13日（金）

○来 賓：東京労働局労働基準部 安全課長 伊藤 聖 氏
中央労働災害防止協会 理事長 竹越 徹 氏

○講 演：東京労働局地方産業安全専門官 小林 高士 氏

「第14次東京労働局労働災害防止計画とビルメンテナンス業について」

○参加数：90名

(2) 労働災害・無災害企業の募集及び表彰

労働安全意識の高揚を目的として、無災害記録を達成した会員を労働安全衛生大会において表彰した。

○10年間無災害1社 株式会社五洲管財

○5年間無災害1社 東京電気清装株式会社

○3年間無災害1社 株式会社アドバンス・シティ・プランニング

(3) 労働安全衛生標語の募集及び表彰

労働安全衛生（通勤災害、健康保持増進関連を含む）に関する標語の募集を行い、選考会にて優秀作品を選定し、入選者を労働安全衛生大会において表彰した。

○金賞：栗山 和行 氏（株式会社ハリマビステム 東京本部）

○銀賞：阿部美代子 氏（株式会社ジャレック）

中村 耕成 氏（三井物産フォーサイト株式会社）

○銅賞：神 正人 氏（栄和建物管理株式会社）

橋本 幸正 氏（株式会社クラカタ商事）

松岡 明浩 氏（株式会社三凌商事）

(4) ヒヤリ・ハット活動報告の募集及び表彰

入選作の7作品を労働安全衛生大会において表彰した。

(5) 労働安全講師の派遣

社内の安全衛生委員会、安全大会等に労務管理委員会委員を講師として派遣しており、6社の要請に応じて派遣した。

【4 普及啓発と活用の事業】

4-4-1 広報誌の発行<広報委員会>

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンスに関連した情報発信のために、次の情報を掲載した広報誌『ネットワーク東京』を発行する。

- (1) 清掃・警備・設備管理等に関する技術・業務・法令等の情報
- (2) 各種セミナー、社会貢献活動等協会事業に関する情報
- (3) ビルメンテナンスの経営・労務・安全等に関する情報
- (4) 総会・理事会・各委員会活動に関する情報等

9月を除く毎月、年11回発行した。各号について以下の特集記事を掲載した。

- (1) 清掃・警備・設備管理等に関する技術・業務・法令等の情報
 - 6月号 設備管理者向けBCセミナー及び設備の維持管理と事故事例セミナーから
 - 7月号 第18回 ビルクリーニング技能競技会 東京大会 開催
- (2) 協会事業に関する情報
 - 12月号 令和5年度 労働安全衛生大会開催
- (3) ビルメンテナンスの経営・労務・安全等に関する情報
 - 4月号 個人情報保護法の概要と最近の改正点
 - 5月号 「ビルメンテナンス業のための新たな化学物質管理」セミナーから
 - 10月号 ロープ高所作業管理者教育セミナーから
 - 11月号 「東京ビルメンお仕事さがし」の活用方法と効果的な採用活動について考える
 - 1月号 電子帳簿保存の最新情報と実務対応
 - 2月号 職場におけるハラスメントを考える
 - 3月号 「年収の壁」による人手不足の対策と社会保険手続きの注意点について
- (4) 総会・理事会・各委員会に関する情報等
 - 8&9月号 第13回定時総会開催報告
 - その他、理事会開催の翌月は理事会報告を掲載した。

4-4-2 社会への業界・協会PR活動の実施<広報委員会>

【令和5年度事業計画】

業界・協会活動を広く社会にPRする活動を実施する。また、マスコミ対応や情報提供等を実施する。

協会が運営するビルメンテナンス業に特化した求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」のWeb広告による周知を行った。

4-4-3 協会ホームページの充実等<広報委員会>

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンスに関する情報を広く社会にPRするため、協会ホームページの更新、メールマガジンの配信を実施する。

メールマガジンの配信回数を年18回に拡大したほか、ビルメンテナンスに関する最新情報を協会ホームページで随時配信した。

4-4-4 こども絵画コンクールの実施<広報委員会>

【令和5年度事業計画】

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会主催のビルメンテナンスこども絵画コンクールに合わせ、東京地区の応募作品から優秀作品を選び顕彰する。また、優秀作品を掲載したカレンダーを製作し配付する。

東京地区からの応募作品について次のとおり審査し、優秀作品を選出した。また、入選作品を掲載したカレンダーを4,400部作成し、会員等に配付した。

- (1) 東京地区応募作品数：615点
- (2) 審査：一次審査（実施日）令和5年10月1日（日）
（審査員）都内公立小学校美術教諭4名
二次審査（実施日）令和5年10月3日（火）
（審査員）広報委員会委員等5名
- (3) 審査結果：12点の優秀作品を選出、受賞者には表彰状と副賞を送付
- (4) 配付先：会員、都内公立小学校、幼稚園及び児童館等（計3,708か所）

4-4-5 ビルメンテナンスフェアTOKYOの開催<ビルメンテナンスフェア実行委員会>

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンス業界の社会へのPRのため、隔年でビルメンテナンスフェアを開催している。次の開催に向け、実行委員会を立ち上げ、広報活動等を実施する。

隔年

令和6年度の開催に向け、ビルメンテナンスフェア実行委員会を設置し、催事に関する内容を審議したほか、出展社説明会等を実施した。

- (1) 出展募集説明会
 - 開催日：令和6年1月24日（水）
 - 参加数：31社
 - 内容：今回のビルメンテナンスフェアの概要説明と出展申込み内容等
- (2) 出展社説明会（小間割り抽選会）
 - 開催日：令和6年3月22日（金）
 - 参加数：27社
 - 内容：出展マニュアルの説明、イベント概要説明、出展ブース場所抽選等

第5 収益等その他の事業 < 共益事業・収益事業 >

【1 調査及び研究の事業】

5-1-1 海外研修視察の実施<総務委員会>

【令和5年度事業計画】

欧州・北米等におけるビルメンテナンス業の実態視察を目的として参加を募り、海外研修視察を実施する。隔年事業であるが、世界的な新型コロナウイルスの蔓延により延期してきたものの、新規感染者数も収束してきたことに鑑み、今年度は計画する。 隔年

ビルメンテナンス業をはじめとした世界各国のビジネスの現状を視察し、実業に生かすことを目的に実施した。

- 名 称：第45回海外研修視察
- 訪問先：シドニー（オーストラリア）
- 期 間：6日間（令和5年10月27日（金）～11月1日（水））
- 参加数：18名

5-1-2 公的助成金等の周知<経営研究委員会>

【令和5年度事業計画】

公的助成金等を会員に周知し、その利用促進を図るために、広報誌に助成金等の情報を掲載する。

広報誌6月号に、経済産業省管轄の「事業再構築補助金」、「小規模事業者持続化補助金」や厚生労働省管轄の「両立支援等助成金」、「特定求職者雇用開発助成金」の他、東京都中小企業振興公社管轄の「原油価格高騰に伴う経営基盤安定化緊急対策事業」を掲載、周知した。

5-1-3 要望活動の実施<経営研究委員会>

【令和5年度事業計画】

建築物の適切な維持管理と健全なビルメンテナンス業の育成を図る観点から、東京都等に対して要望活動を実施する。

東京都に対し、次のとおり要望活動を行った。

(1) 東京都財務局との意見交換会の実施

東京都へ要望書を提出するにあたり、契約担当部署と以下の通り意見交換を行った。

- 実 施 日：令和5年7月6日（木）、令和6年1月22日（月）
- 参 加 者：東京都財務局経理部契約調整担当課長 他

(2) 東京都知事への要望書の提出

各種団体からの東京都予算に対するヒアリングに参加し、小池都知事に要望書を手交した。

- 参 加 日：令和5年12月11日（月）
- 要望項目：ア 十分な予算の措置及び契約期間途中での契約金額変更等について
- イ 総合評価制度の拡充について
- ウ 契約内容の履行確保と入札参加資格の審査について
- エ 障害者雇用の促進について

要望の回答は、令和6年4月に都議会会派を通じて届いたが、ゼロ都債の活用による入札時期の前倒し

の実施等、要望事項への対応は着実に前進している。

【2 教育及び訓練の事業】

5-2-1 労務関係講習の実施<労務管理委員会>

【令和5年度事業計画】

ビルメンテナンス業の労務管理の向上、各種労働問題の解決のため、講習会、セミナー、意見交換会等を実施する。 年2回

労務管理技術の向上のため、最新の法改正や雇用情勢に関するセミナーを実施した。

(1) 2つの法改正から「働き続ける」を考えるセミナー

○開催日：令和5年8月2日（水）

○講師：西東京共同法律事務所 弁護士 平川 亮太 氏（弁護士）
太平ビルサービス株式会社 猪又 善司 氏

○参加数：36名

(2) 現場で働く従業員の心の健康セミナー

○開催日：令和6年3月13日（水）

○講師：森井労働法務事務所 森井 博子 氏（特定社会保険労務士、協会理事）
健康・安全ネットサポート 阿部 研二 氏

○参加数：33名

5-2-2 労務参考図書の作成<労務管理委員会>

【令和5年度事業計画】

業界の共通課題や労務管理業務に関連したハンドブック・リーフレット等を作成する。

労働基準法に定められた労働時間の基本的なルールについて、わかりやすいQ&A形式の解説動画「労務管理のきほん 労働時間編」を作成した。

5-2-3 経営研究セミナーの実施<経営研究委員会>

【令和5年度事業計画】

知識の普及や業界の経営改革を先取りした、会社経営に役立つセミナーを実施する。

法改正により運用が義務化される改正電子帳簿保存法についてのセミナーを実施した。

○開催日：令和5年10月25日（水）※オンライン併用

○テーマ：改正電子帳簿保存法

～ソフト導入無しで法令順守するためのポイント～

○講師：税理士 白井 一馬 氏

○参加数：62名（会場32名、配信30名）

5-2-4 法改正及び関係資料の送付<労務管理委員会>

【令和5年度事業計画】

法改正及び労務管理業務に関連した資料を会員に送付し、周知する。

法改正などの労務管理業務に関連した情報を会員に周知した。

【3 育成の事業】

5-3-1 賃金・契約改定状況の周知<経営研究委員会>

【令和5年度事業計画】

都内における最低賃金の上昇、契約改定率等に関するリーフレットを作成し、周知する。

人件費等の高騰に伴い、契約金額を適正な価格に見直すよう、関係省庁からの通知を基に啓発するチラシを作成し、Webサイト等で周知した。

5-3-2 業界概括調査の実施<経営研究委員会>

【令和5年度事業計画】

都内ビルメンテナンス会社の動向等調査を行い、今後の協会事業の参考にする。4年ごとに調査しているため、今年度は計画しない。

計画年度外であったが物価及び最低賃金等の上昇が大きかったことから、会員の概況や官公庁入札の有無、契約改定交渉の成否等についてのアンケートを実施した。

【4 普及啓発と活用の事業】

5-4-1 各種広報の実施<広報委員会ほか>

【令和5年度事業計画】

協会諸事業の周知を図るために、定期便の発送や記者発表等を実施する。その他、DMの送付等により入会を促進する。

定期便を毎月発送し、会員に対して情報の周知を行った。

【5 その他目的達成に必要な事業】

5-5-1 文化スポーツ親睦事業の実施<厚生委員会>

【令和5年度事業計画】

会員従業員の健全な心身の鍛練に資し、相互の同好者により親睦を図るために、新型コロナの感染状況を見ながら、以下の事業を実施する。

- | | |
|--|-----|
| (1) 野球大会 | 年1回 |
| (2) ゴルフ大会 | 年2回 |
| (3) ボウリング大会 | 年1回 |
| (4) 東京都交響楽団演奏会招待 | 年4回 |
| (5) 都立動物園等招待 | 年1回 |
| (6) 観劇観覧補助 | 年1回 |
| (7) 日帰りバス旅行 新規 | 年1回 |

文化スポーツ事業を次のとおり実施した。

(1) 第97回野球大会

- 開催日：(予選) 令和5年5月21日(日)、(決勝) 令和5年5月28日(日)
- 会 場：サンケイスポーツセンター
- 参加数：16チーム

(2) ゴルフ大会

	第207回	第208回
開催日	令和5年6月6日(火)	令和5年10月25日(水)
会 場	紫カントリークラブ すみれコース (千葉県野田市)	龍ヶ崎カントリー倶楽部 (茨城県龍ヶ崎市)
参加数	26名	35名

(3) 第7回ボウリング大会

- 開催日：令和5年11月10日(金)
- 会 場：サンスクエアポウル(北区)
- 参加数：18名

(4) 東京都交響楽団演奏会特別招待

	第62回	第63回	第64回	第65回
開催日	令和5年 6月25日(日)	令和5年 9月3日(日)	令和5年 12月24日(日)	令和6年 1月13日(土)
会 場	東京芸術劇場	東京文化会館	すみだ トリフォニーホール	東京芸術劇場
招待数	10組20名	15組30名	10組20名	15組30名

(5) 都立動物園等招待

招 待 園	上野動物園	多摩動物公園	葛西臨海水族園
招待者数	100名	30名	60名

(6) 観劇観覧補助(映画鑑賞券の無料配付)

- 公開日：令和5年12月22日(金)
- 会 場：TOHOシネマズ シャンテほか

- 映画名：「PERFECT DAYS」
- 招待数：25組50名
- (7) 第21回日帰りバス旅行
 - 開催日：令和5年10月21日（土）
 - コース：山梨ブドウ狩りと桔梗信玄餅の詰め合わせ体験
 - 参加数：34名

5-5-2 防災対策の実施＜財務委員会＞

【令和5年度事業計画】

首都直下型地震等による災害に備え、館内従事者や受講者のための防災用品や食料備蓄の充実を図る。

震災等に対処するため、館内の役職員・受講者等を対象に、水、食糧・毛布・非常用トイレ袋等を備蓄（100名（3日分））するとともに、賞味期限の近い備蓄食料の入れ替えを行った。

なお、賞味期限が近い備蓄食料については、会館防災訓練参加者等に配付した。

5-5-3 ビルメンテナンス会館管理運営に関する事業の実施＜財務委員会＞

【令和5年度事業計画】

- (1) ビルメンテナンス会館貸室の管理運営
 - 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター及び全国ビルメンテナンス政治連盟に賃貸する。
- (2) ビルメンテナンス会館の会議室の利用の促進
 - 広報誌等に会議室料金表を掲載し、利用の促進を図る。
- (3) ビルメンテナンス会館の適正な保全・管理運営
 - 次の点に留意し、適正な保全・管理運営に努める。
 - ア 会館管理連絡会（当協会・公益社団法人全国ビルメンテナンス協会・一般財団法人建築物管理訓練センターの事務レベル連絡会）の開催による情報の交換
 - イ 保守委託契約に基づく適正な管理
 - ウ 中期修繕計画に基づく修繕積立及び実施
 - エ 会館維持に必要なその他修繕等の実施
 - オ 来館者に対する案内板の表示及び会館の環境美化

(1) ビルメンテナンス会館貸室の管理運営

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター及び全国ビルメンテナンス政治連盟に継続して賃貸した。

(2) ビルメンテナンス会館の会議室の利用の促進

会館会議室の利用促進を図るために、会員や過去の利用者への営業活動のほか、『会員名簿』に広告を掲載した。

会議室の利用状況

年 度	地下1階	2階	3階	4階
5年度	55.3%	73.0%	68.6%	45.7%
4年度	58.5%	64.8%	65.1%	44.0%
増 減	△3.2ポイント	8.2ポイント	3.5ポイント	1.7ポイント

※利用率の算出方法（日曜・祝日・会館休業日を除外した年間の実利用日数）

(3) ビルメンテナンス会館の適正な保全・管理運営

ア 会館管理連絡会の開催による情報の交換

当協会のほか、テナントである公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センターと、連絡会を通してビルメンテナンス会館の管理に関する情報交換を適宜行った。

イ 保守委託契約に基づく適正な管理

管理委託契約に基づき適正な会館の維持管理に努めた。

ウ 中期修繕計画に基づく修繕積立及び実施

修繕計画に基づき毎年3,000万円の積立を行うとともに、次の改修工事を実施した。

○全館建具塗装

○地下1階トイレ防カビ対策

○1階床カーペット及び2階床タイル一部貼替

○4階非常階段天井漏水対策

○各種更新工事（エレベーター、地下1階及び4階音響機器）

エ 会館維持に必要なその他の修繕等の実施

受水槽配管改修、その他小口修繕工事

オ 来館者に対する案内板の表示及び会館の環境美化

ビルメンテナンス会館の最寄り駅となるJR及び東京メトロ西日暮里駅のほか、会館最寄りの電柱に案内板を掲示している。また、ビルメンテナンス会館内に必要な掲示を行うほか、館内の環境美化に努めている。

5-5-4 広聴活動等の実施<広報委員会>

【令和5年度事業計画】

会員の声を広聴するため、必要に応じて座談会やアンケート調査等を実施する。

求人サイト「東京ビルメンお仕事さがし」の利用者に対するアンケートを実施し、広報誌『ネットワーク東京11月号』にアンケート結果を掲載した。

5-5-5 新年賀詞交歓会の開催<総務委員会>

【令和5年度事業計画】

会員相互の新年を祝う会として新年賀詞交歓会を実施する。

会員の交流や親睦を図ることを目的に新年賀詞交歓会を実施した。今回は、コロナ禍前の立食形式とし、参加者数の制限等も設けなかった。

○開催日：令和6年1月12日（金）

○会 場：浅草ビューホテル

○参加数：338名

5-5-6 表彰事業の実施<総務委員会>

【令和5年度事業計画】

次の表彰を実施する。

(1) 協会の主催する表彰

ア 優良従業員表彰

優秀な従業員を、会員から1社5名以内で推薦を受け、表彰を行う。

イ 永年勤続者表彰

協会の役員及び委員を誠実に永年勤続した功労者に対し、規則に基づき表彰する。

ウ 慶行事としてのお祝い品

還暦を迎えた会員代表者（1名）等に記念品を贈呈し、慶祝する。

(2) 叙勲・褒章・表彰等に関する推薦

叙勲・褒章及び東京都功労者表彰等について、受章候補者及び被表彰候補者を推薦する。

(1) 協会の主催する表彰

ア 優良従業員表彰

会員から優秀な従業員（1社5名の範囲）の推薦を受け、表彰式を実施した。

○名 称：第57回優良従業員表彰式

○開催日：令和5年6月19日（月）

○会 場：東京国際フォーラム ホールC

○被表彰者数：780名（191社）

イ 永年勤続者表彰

役員及び委員を永年誠実に務めた功労者の表彰を行った。（被表彰者43名）

ウ 慶行事としてのお祝い品

還暦を迎えた会員代表者に記念品を贈呈した。（対象者6名）

(2) 国・都・他団体の各表彰への推薦

協会等推薦により次の方が表彰を受けた。

（敬称略）

表彰名	氏 名
東京都知事感謝状（認定職業訓練功労）	中田 成二
東京都産業労働局長感謝状（認定職業訓練功労）	鏡池 薫

5-5-7 役員・委員の集い<総務委員会>

【令和5年度事業計画】

今後の協会運営を円滑に進めるために、役員及び委員を対象として懇親を図るイベントを開催する。
今年度は改選の年に当たるため計画する。 隔年

令和5・6年度の役員及び委員の決定を受け、日頃の委員会活動への感謝と今後の協会事業の円滑な執行を目的に実施した。

○開催日：令和5年7月4日（火）

○会 場：浅草ビューホテル

○参加数：153名

5-5-8 福利厚生事業の実施<総務委員会>

【令和5年度事業計画】

全国協会が取扱う賠償責任保険（一般財団法人全国中小企業共済財団の生命共済制度、特定退職金共済制度、ビルメンテナンス賠償共済保険、AIUの災害補償制度及び賠償責任補償制度）に加入できる制度を整備し、会員の福利厚生に資する。

団体扱い保険等への加入状況は次のとおりである。

各種保険名	加入状況
生命災害共済制度、特定退職金共済制度、ビルメンテナンス賠償責任保険、災害補償制度、賠償責任補償制度	69件

5-5-9 名簿等の作成<総務委員会>

【令和5年度事業計画】

会員の交流と利便性の向上に資するよう会員名簿を作成する。

会社名、所在地等を掲載した『会員名簿』を作成し、会員等に配付した。

5-5-10 役員立候補者の資格等審査に関する事項の実施<役員立候補者資格等審査委員会>

【令和5年度事業計画】

役員立候補者の資格等の審査に関する事務を適正に実施する。

令和5・6年度役員立候補者の資格等審査を実施した。

5-5-11 協会周年事業

【令和5年度事業計画】

昨年度に協会創立60周年事業を完了したため、今年度は計画しない。

令和4年度に協会創立60周年事業を完了したため、今年度は実施しなかった。

Ⅲ 本会の目的を達成するために必要な会議の開催

本会の目的を達成するために必要な会議を次のとおり実施した。

1 社員総会・理事会

(1) 社員総会

<p>第13回定時総会 開催日：令和5年6月2日（金）、於：ビルメンテナンス会館 以下の議案が提案され、原案通り承認された。 第1号議案 令和4年度 事業報告承認の件 第2号議案 令和4年度 決算承認の件 第3号議案 令和5・6年度 役員等選任の件</p>
--

(2) 理事会

年間合計9回開催した。主な審議内容は次のとおりである。

回数	開催日	審議内容
第127回	令和5年4月4日（火）	・委員会委員の追加選任について 原案通り承認
第128回	令和5年5月9日（火）	・入会の承認について ・令和4年度 事業報告について ・令和4年度 決算について ・令和5・6年度東京協会役員候補者等の総会付議について ・永年勤続者表彰候補者について 原案通り承認
臨時	令和5年6月2日（金）	・会長の選任について ・副会長及び専務理事の選任について ・会長に代わる理事会招集権者の順位について ・名誉会長の選任について ・業務執行理事の選定について 原案通り承認
第129回	令和5年6月13日（火）	・令和5・6年度 執行体制について ・令和5・6年度 理事会の議長について ・令和5・6年度 委員会基本方針について ・有識者理事との利益相反取引について 原案通り承認
第130回	令和5年7月4日（火）	・理事職務の継続について ・入会の承認について ・令和5・6年度委員会委員の選任について ・令和6年度 東京都予算要望 ビルメンテナンス業関係施策について 原案通り承認
第131回	令和5年9月5日（火）	・入会の承認について ・ビルメンテナンスフェア実行委員会委員の選任について ・労務管理委員会委員長の選任について 原案通り承認
第132回	令和5年11月7日（火）	・入会の承認について ・令和6年度 予算編成方針について ・電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について ・委員会委員の追加選任について 原案通り承認
第133回	令和6年1月12日（金）	・入会の承認について 原案通り承認
第134回	令和6年3月5日（火）	・入会の承認について ・令和6年度 事業計画について ・令和6年度 予算について ・令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて ・第14回定時総会の招集について ・ビルメンテナンス会館利用規則の一部改正について ・委員会委員の追加選任について 原案通り承認

2 三役会・委員会等

会 議 名	開催回数	開 催 日
1 三役会	11回	4/ 4、5/ 9、6/ 9、7/ 4、9/ 5、10/ 3、11/ 7、12/ 5、1/12、2/ 6、3/ 5
2 総務委員会	7回	4/27、6/20、8/29、10/24、11/21、12/12、2/20
3 財務委員会	4回	4/21、9/19、10/27、1/29
4 労務管理委員会	2回	7/20、12/13
(1) 労働条件小委員会	10回	4/13、5/10、6/ 8、8/ 2、9/ 8、10/ 6、11/ 8、1/10、2/ 7、3/13
(2) 労災収支改善小委員会	9回	5/26、6/29、8/23、9/26、10/26、11/27、1/25、2/22、3/26
5 厚生委員会	2回	7/13、12/11
6 経営研究委員会	1回	12/ 7
7 広報委員会	7回	4/12、5/11、7/13、9/ 7、10/ 3、11/ 6、12/ 5
8 建築物衛生管理委員会	1回	12/14
(1) 教育研修小委員会	1回	2/20
(2) 調査研究小委員会	9回	4/20、5/25、6/29、7/24、8/25、9/28、10/24、11/27、2/ 8
(3) 貯水槽管理専門委員会	1回	4/13
9 警備防災委員会	2回	7/12、11/20
(1) 調査研究小委員会	2回	6/29、9/28
(2) 研修企画小委員会	1回	8/31
(3) 教育研修小委員会	1回	10/30
10 建築物施設保全委員会	6回	5/16、7/18、9/ 4、11/ 1、12/19、3/19
(1) 技術専門委員会	9回	4/10、5/19、6/30、7/21、9/12、10/10、11/21、1/24、3/ 7
(2) 品質向上専門委員会	10回	4/ 5、5/11、6/15、7/ 3、8/25、10/ 6、11/ 1、12/19、2/ 9、3/ 8
(3) 教育研修専門委員会	5回	5/22、7/ 7、8/28、10/27、2/29
11 障がい者等自立支援委員会	2回	7/20、11/30
(1) 巡回指導小委員会	1回	5/22
12 役員立候補者資格等審査委員会	2回	4/11、3/11
13 倫理委員会	0回	
14 ビルメンテナンスフェア 実行委員会	7回	9/25、10/24、11/22、12/19、1/17、2/19、3/11
15 監査	2回	4/26、10/30
16 東京地区選出全協代議員会議	1回	7/12
合 計	116回	

(参考) 東京地区本部に係る事業等の実績 (令和5年度)

1 他地区本部との合同研修会の開催

東京地区本部と関東甲信越地区本部の合同研修会は、令和6年度の開催に向けた検討を実施した。

2 ビルクリーニング技能競技会東京大会の開催

第18回ビルクリーニング技能競技会東京大会を開催し、上位2名を東京地区代表として推薦した。

○開催日：令和5年5月18日(木)

○参加数：18名

○結果：金賞 東京海上日動ファシリティーズ株式会社 引間 涼二 氏
銀賞 株式会社第一ビルメンテナンス 本多 直由 氏
銅賞 太平ビルサービス株式会社 佐藤 彩音 氏